

「印紙税過誤納確認申請書」の記入の仕方

○ 下の記載例を参考に記入してください。

【重要】提出先は、文書の作成場所を管轄する税務署です。

1枚目から3枚目を提出してください。4枚目はお手元で保管してください(提出不要です)。

提出用

提出先の税務署は、申請者・請求者の住所を所轄する税務署ではない場合がありますので、4枚目裏面の「留意事項」を必ず確認してください。

印紙税過誤納確認申請(兼充当請求)書

G L 2 0 1 6

- 印紙税法施行令第14条第1項の規定により過誤納の確認を申請します。
- 印紙税法施行令第14条第4項の規定により過誤納の確認と充当を請求します。

整理番号

申請者・請求者	住所	〒330-0801 さいたま市大宮区土手町3-184	電話	(048) 600-3111 局番
氏名又は名称及び代表者氏名	(フリガナ)	カンシンショウジカフキカイシャ タイヒョウトリシマリヤク カンシン タロウ	代表取締役	関信 太郎
個人番号又は法人番号	個人番号又は法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3	同上代理人	

区分	号別	納付年月日	数量	過誤納税額	還納納税額	返却不要
①	1	02-05-13	1	10000		○
②	1	02-04-27	3	15000		○
③	1	01-10-31	13	2600		○
④						○
合計(数量及び過誤納税額)				17	27600	
元 当 請 求 金 額					27600	
還 付 金 額					27600	

申請者の、
①住所(法人の場合は本店所在地)
②氏名(法人の場合は名称)
③電話番号、
④個人番号又は法人番号
を記入してください。

「過誤納となった理由」の
該当理由にチェックしてくだ
さい。
その他の場合には、理由を
簡記してください。
※「過誤納となった理由」は、申請書裏
面を参照してください。

文書の返却希望を選択して
ください。

数量及び過誤納税額の合計
を記入してください。

還付を受けようとする金融
機関を記入してください。

還付金の振込は、申請者本
人名義の口座に限りま
す。

文書の作成場所が、申請者
の住所等と異なる場合には、
作成場所の住所と名称を記入
して下さい。文書の作成場所
が明らかでない場合には文書
を所持している場所の住所を
記入してください。

参考事項

さいたま市中央区新都心1-1
関信商事株式会社 浦和支店

※ 上記の過誤納の事実のとおり令和 年 月 日確認し(充当請求金額については同日請求
のとおり充当しました。
なお、還付金額は、他に未納の国税等がない場合に右記お申し出の方法により還付すること
になりますので、後日、改めてお知らせします。

第 号
令和 年 月 日

還付を受けよう
とする金融機関

関信 銀行
新都心
普通
1234567

区分	1	印紙を貼付した文書、税印を押印した文書又は印紙税納付計器により印紙税額に相当する金額を表示して納付印を押した文書に係る印紙税の過誤納
区分	2	印紙税税印押なつ請求又は印紙税納付計器使用請求に際して納付した印紙税の過誤納

※ 欄及び「事務署整理欄」は、記載しなくてください。

記載例のように過誤納となった文書ごとに各項目を
記入してください。

- 区 分 : 「1」
- 名 称 : 過誤納となった文書の名称(表題等)
- 号 別 : 右「凡例」を参考にしてください。
- 納付年月日 : 文書の作成(記載)年月日
- 数 量 : 過誤納となった文書の数
- 過誤納税額 : 過誤納となった印紙税の税額

【凡例】

物件名	号 別	文書名(例)
不動産の譲渡に 関する契約書	1 1	土地売買契約書
請負に関する 契約書	2	工事請負契約書
約束手形又は 為替手形	3	約束手形
継続的取引の基本 となる契約書	7	取引基本契約書
売上代金に係る 金銭等の受取書	1 7 1	領収証